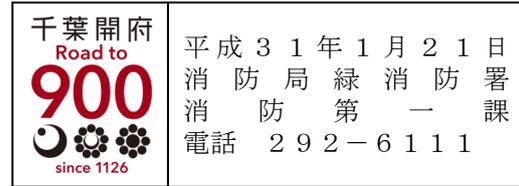




記者発表資料



翻訳アプリ等を活用した外国人傷病者対応訓練を実施します

緑消防署では、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、外国人に対するコミュニケーション能力の向上を図るため、千葉県内初の翻訳アプリ等を活用した外国人傷病者対応訓練を、千葉市国際交流協会の協力のもと実施しますので、お知らせします。

1 実施日時

平成31年1月25日（金）、26日（土） 9:00～11:30

2 実施場所

千葉市消防学校3階教室（緑区平川町1513-1）

3 訓練参加予定者

- (1) 緑消防署管内職員 35人
- (2) 千葉市国際交流協会 登録ボランティア外国人 約10人
(イギリス他6か国出身外国人を予定)

4 訓練内容

外国人が傷病者である救急現場を想定し、実際の外国人に対し、救急車積載タブレット端末にインストールされている翻訳アプリ「救急ボイストラ」を使用した状況聴取（どこが痛い、いつから痛い等）を行うとともに、血圧測定等の観察を実施します。

5 取材対応について

1月25日（金）の訓練実施時間内（9:00～11:30）に、担当職員による取材対応を行います。

取材を希望の方は、1月24日（木）12:00までに緑消防署（292-6111）へ連絡を頂き、実施場所に直接お越しく下さい。

6 添付資料

翻訳アプリ「VoiceTra（ボイストラ）」